

健康保険 きょうと

職場内で掲示・
回覧をお願い
いたします

京都支部プロジェクト

「**現在値**が見える場所」
あなたの現在値は？



現在値を知る

京都支部のジェネリック
医薬品使用率は

46位に!
全国**45**位から
(令和2年度実績)
(令和3年度実績)

ジェネリック医薬品の使用率は協会けんぽ
のインセンティブ制度の評価項目です。

残念ながら順位が下がり、46位に。
お財布に優しく、インセンティブ制度
で将来の保険料率にもつながるジェ
ネリック医薬品をぜひご活用ください。



安くて使いやすいお薬を
ご検討ください

「ジェネリック医薬品 軽減額通知書」を

ご自宅に、**8月下旬**にお送りします

ジェネリック医薬品軽減額通知書は、先発医薬品からジェネリック医薬品へ切り替えた
場合、**薬代の窓口負担が一定以上安くなる見込みの方に、毎年度加入者様のご自宅宛に
お送りしています。**※今年度から7歳以上を対象にお送りいたします。

特に、毎日使うお薬（飲み薬、外用薬、点眼薬など形態はさまざま）では、1か月分の金額
は少なくとも、1年間積み重なると大きな金額になります。家計にやさしく使いやすい、ジェ
ネリック医薬品への切り替えをご検討ください（切り替えを強要するものではありません）。

ジェネリック医薬品のポイント!

- ジェネリック医薬品は後発医薬品ともいわれ、先発医薬品（新薬）
の特許が切れてから作られる薬です。
- 先発医薬品より開発期間が短いため、**安価な薬が多く、医療費
節約の効果が**高いです。
- 先発医薬品と同等の効果や安全性**が、国から認められています。
- 後発品だからこそ、これまでの患者さんや医療関係者の声を活
かし、**形や味が工夫されて使いやすい薬**もあります。
- 切り替えは医師か薬剤師に伝えるか、**ジェネリック医薬品希望
シール**を保険証やお薬手帳に貼り、切り替えの意思を伝えること
もできます。
- 体質やお薬の在庫状況**により、切り替えられない場合もあります。

▼例えばこんな工夫

成分は同じで小型化



粉薬の粒子を小さくして
ザラつきを抑える



苦い薬をコーティング
して飲みやすく



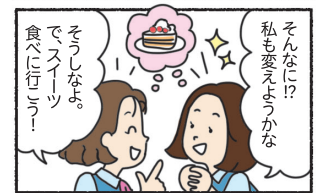
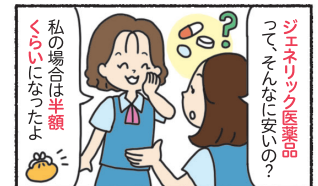
水なしで飲める薬は
誤嚥を防ぐ効果も



京都支部のイチオシ!

WEBでわかる!
**健康の現在値、
見えてますか?**

京都支部の最近のイチオシはこのページ!ジェネリック
医薬品について分かりやすくご紹介していま
す!

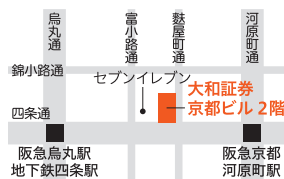


協会けんぽ京都支部は移転します!

移転日 **令和5年9月19日(火)**

現住所での業務は**9月15日(金)**までとなります。

新住所
〒600-8005
京都市下京区四条通麩屋町
西入立売東町28-2
大和証券 京都ビル2階
※個別郵便番号は決まり
次第お知らせします。



最寄駅
・阪急「京都河原町駅」徒歩4分
・阪急「烏丸駅」、京都市営地下鉄「四条駅」徒歩7分

駐車場はありません。郵送でのご申請にご協力をお願いいたします。
※電話番号に変更はありません。

Q 保険証などには京都支部の旧住所が
記載されていますが、
移転後もそのまま使えますか?

はい、旧住所が記載されている保険証や高齢受
給者証、限度額適用認定証はそのまま使えます。

Q 移転日以降、旧住所あてに書類を
送付してしまった場合、どうなりますか?

移転後、1年間は新住所に転送されますが、通
常より到着が遅れます。9月15日(金)投函分
から新住所へのご送付をお願いいたします。

大丈夫かな?



あ!旧住所に
送っちゃった



京都支部
の
健康課題

実は、傷病手当金受給率は メンタルヘルスが圧倒的に高いのです

■傷病手当金を取り巻く現状

京都支部では傷病手当金のうち、「精神および行動の障害(以下「精神疾患」)による受給割合が、すべての疾病区分のトップで37.24%! 2位の新生物(がん)の12.51%を大きく上回っています。

協会けんぽ全体で傷病手当金を受けている方のうち、**55歳未満の全ての年代で精神疾患での受給割合が最も高い**のが現状です(右グラフ参照)。精神疾患には、うつ病や躁うつ病、統合失調症などが含まれています。

実は精神疾患による傷病手当金受給は年々右肩上がりが増えていますが、京都支部は全国平均(32.96%)と比べても4%以上、受給割合が高いのです。

■必要なのは健診だけじゃない!

メンタルヘルスサポートも協会けんぽで

上記の結果から、サポートの必要な健康課題は、健診で明らかになるもの以外にもあることがわかります。

特に、メンタルヘルス関係は休業に結び付きやすいので、職場の生産性向上のためには、メンタルヘルスを含めた従業員のサポートが必要です。健康保険委員になったり、健康事業所宣言をしたりすると、以下のような特典も受けられます。

健康保険委員がいると

健康保険委員は、協会けんぽが主催する健康講座(録画配信型講座も含む)を利用でき、**メンタルヘルス対策についても学ぶ**ことができます。

健康事業所宣言をすると

健康測定器を無料で借りることができます。
無料レンタルは下記の3つから1つ選べます。



AGeS センサ
(糖化度測定器)

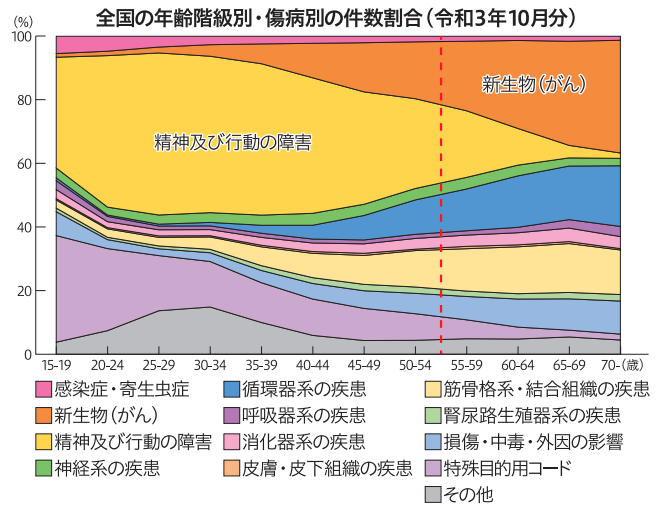


疲労
ストレス計



InBody 測定器
(高機能体組成計)

(好評につき、疲労ストレス計、InBody) 測定器の受付は終了いたしました。



▲健康保険委員
についてはこちら



▲健康事業所宣言
についてはこちら

▲事業主様・担当者様、ご協力を!

協会けんぽの健康サポートは、健診や保健指導だけではありません。健康保険委員への登録や、健康事業所宣言をしていただくことで、より手厚いサポートが受けられるようになります。

メンタルヘルスによる疾患は、職場の環境によるものが多いとされていますので、正しい知識で対処することが大切です。メンタルヘルス疾患は休業につながりやすく、生産性の良否に直結する疾患です。ぜひこれらの制度をご利用いただき、健康的な職場の維持にお役立てください。



8月1日~8月31日は食品衛生月間です 夏は細菌性食中毒が増える季節 妊婦は特にご注意を!

夏は、細菌性食中毒が流行するシーズンです。予防のためには手洗いを励行し細菌を「つけない」、冷蔵庫を過信せず、食品の保存を適切にして細菌を「増やさない」、食品の中心部まで加熱調理して細菌を「やっつける」ことが大切。テイクアウトや出前をとった食品、生食用の食品の保存には特に注意が必要です。

また、妊婦は一般の人よりもリステリア菌に感染しやすいほか、魚に含まれる水銀が赤ちゃんに影響を与えることなどから、更なる注意が必要です。食中毒や妊婦に必要な注意点についての詳細は、右の二次元コードからご確認ください。



▲厚生労働省
「食品衛生月間の実施について」

